



Plug-in Hybrid Vehicle

プラグインハイブリッド車を導入します



九州、初導入



電気自動車に対する県民の理解と関心を深めるため、県が率先して、九州で初めて、プラグインハイブリッド車を導入する。



公募したデザイン原画を車体にラッピングし、県民にアピールする。



応募数：878通

導入方式：6年間のリース

* 参考（購入経費）

車体価格 （代表形式DLA-ZVW35BHXEB）	税抜き500万円 （次世代自動車振興センター参考価格）
国補助金	上限額132万円





トヨタ自動車は、2年後の市販に先立ち、官公庁、電力会社をはじめとする法人など特定利用者に対し、約230台をリース。
今回、九州で初めて佐賀県と玄海町にリースされる。

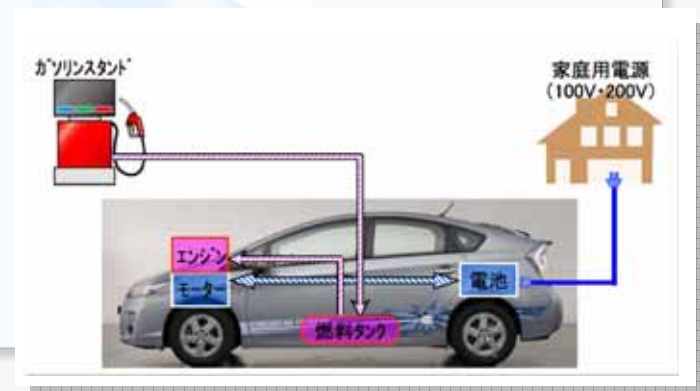
車の概要

名 称	プリウスプラグインハイブリッド
排気量	1,797cc
EV走行換算距離	23.4km
EV走行とハイブリッド走行の燃費の複合算定	57.0km/L (JC08モード走行)

車の特長

家庭用電源からの充電を可能とし、23.4kmまでは電気のみで走行

電気を使いきった後は、ハイブリッド車として走行



プラグインハイブリッド車 導入式

～時代の風を感じて、クリーンに走る。～

日時 平成22年2月16日（火） 13:30～

会場 グランデはがくれ（佐賀市天神二丁目1番36号）

表彰式 於：玄関前広場

13:30～

- ・デザイン原画最優秀賞表彰
- ・除幕 佐賀県車両 1 台、玄海町車両 1 台

記念講演会 於：ハーモニーホール

13:55～15:05

- ・講演者 トヨタ自動車（株）嵯峨常務役員
（前ハイブリッドシステム開発部長）
- ・講演テーマ 「(仮題) 地球温暖化対策を前提としたトヨタ自動車の取組」

〔今後のPR活動〕

【展示会・試乗会】

道の駅「太良」 < 2月21日(日) >

鳥栖プレミアムアウトレット(展示会のみ)
< 2月28日(日) >

などで、随時展示会・試乗会を実施

【その他】

市町や環境NPOのイベントに貸し出します。

「走る広告車」として出張時に利用



低炭素社会の実現のため、
二酸化炭素の排出量の少ない電気自動車や
プラグインハイブリッド車の
普及に努めていきます。



佐賀県 地球温暖化対策課
SAGA PREFECTURAL GOVERNMENT